



—墨をえることに感謝し、墨文化・芸術の発展を祈る祭—

墨祭2017報告会次第

平成29年11月4日 13:30~15:00 SWING4F 大会議室

1. 開会
2. 出席者紹介
3. 事業報告
4. 会計報告
5. 次年度開催について
6. 閉会

□企画経緯、墨フェスは最後の矢

・基本は1、2、3

- 1は個体(人、物・・・)
 - 2で二面性が表れ(陰陽、表裏・・・)
 - 3で個性となる(意味・空間 心技体、守破離・・・)
- みんな一書の活動に置き換えた場合

作品展示 一心伝心みんな一書仲間展

作品集 いっぽ一歩カレンダー

ライブ 墨祭(すみふえす)

・4は継承(起承転結、時間、シナリオ、存在意義と評価、歴史・・・)

みんな一書の活動に置き換えた場合

発信・報告 連風～笑み舞う～、ホームページ、SNS、動画

□企画趣旨

みんな一書のつながりの基本は、日本の伝統画材『墨』である。

墨を愛する者たちが、年一度墨に感謝しつつ遊び楽しむ空間と時間。

墨を使ったさまざまなパフォーマンス、ワークショップ、公開制作を通して

墨表現の多彩さや可能性を広く知ってもらうとともに、

地域の交流と活性化に努めます

この日は一日、墨まみれ!

事業報告

1 日程・場所

日程 平成 29 年 10 月 9 日(月・祝) 11:30~16:00

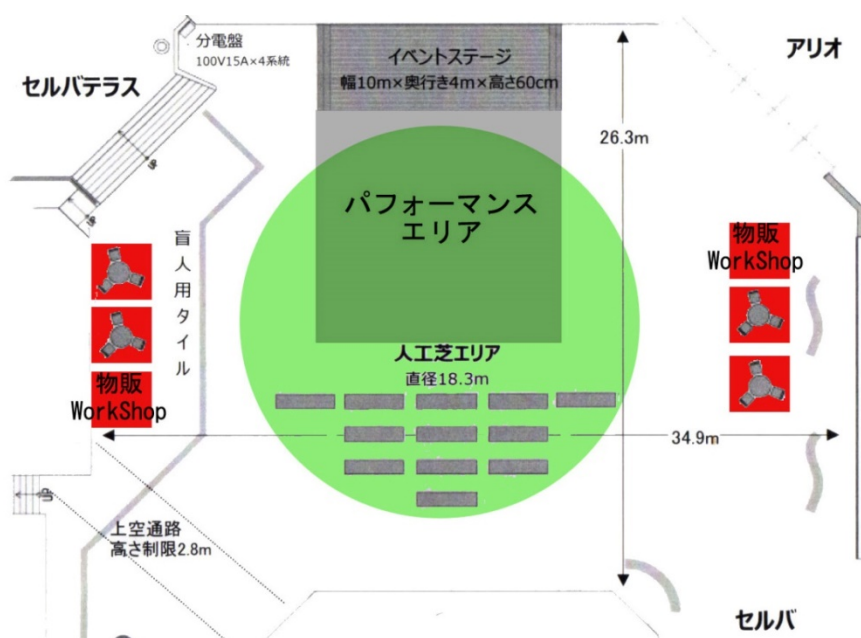
場所 泉中央駅前広場イベントスペース (おへそひろば)

住所 981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央 1-4-1

交通 仙台市地下鉄南北線「泉中央駅」下車すぐ(仙台駅から 19 分)

東北自動車道上り泉 IC より 3.2km (約 8 分)

東北自動車道下り泉 PA スマート ETC より 3.2km(約 8 分)



2 実施内容

会場は、白黒・モノトーンで統一

パフォーマンス

[出演者] ATOA、亀井勤、渡部大語、佐藤華炎、渡部一夢、澄塾、後藤美希
泉高等学校、宮城第一高等学校、仙台育英学園、聖ウルスラ学院
常時入れ替わりで 100~200 名の観客。瞬間最大で約 400 名。
延べ 2000 名を越す観覧者。

ワークショップ

筆 みんな一書

墨 鈴鹿墨進誠堂

硯 ナミイタラボ

紙 仙台風の会

証 ATOA、近藤直希

スタンプラリー形式で会場を一通り回ってもらう。

台紙一枚 1000 円で 36 名が参加

一回券 500 円で 4 名が参加

スタンプラリーという呼び方は無料というイメージがあるため

今後は、呼び名を再考する必要あり(例:フリーパス券?)

公開制作

[参加作家] オカベサトシ、高橋典子、関真依子

その他参加協力

親かめ子かめ(半紙、折り紙提供)

宙色 Japan (紙ブースのサポート)

文宝堂(パフォーマンス用紙提供)

アリアンスフランセーズ(カリグラフィーワークショップ開催)

□会計報告

支出の部

会場使用料	75,000
会議室使用料	17,280
ギャラリー使用料	10,800
ボランティア設営・撤去費人件費	78,000
設備費	
音響設備	75,000
テーブルレンタル	27,000
消耗品費	
パーティション	20,261
パフォーマンス用紙	
100m	26,400
ブルーシート(黒)	
10×10m	13,200
その他	11,595
雑費	966
広告宣伝費(DM、パンフレット、ポスター、HP、動画制作)	
制作費	140,000
印刷費	17,180

支出の部 計 512,682

収入の部

ワークショップ参加費	38,000
寄付	
親かめ子かめ	228,800
泉中央駅前地区活性化協議会	75,000
f mいずみ	75,000
SWING お客様センター	17,280
文宝堂	10,800
個人・団体協賛金	64,500
会場募金収入	23,000

収入の 計 532,380

次年度繰越金 19,698

□次年度開催について

自然の恵み(筆墨硯紙)に感謝する本来の祭の意味を大切にする。にぎやかさ、華やかさも重要であるが、そこに固執するあまりいわゆる「お祭り騒ぎ」とならないように注意する。

墨祭は、墨に関わる人たちが、自ら集い、遊び楽しむ場。文房四宝(筆墨硯紙)を使った互いの技・芸を紹介する場である。そこから新しい仲間との出会いや新しい技術の発見につなげ、この日本文化を未来に継承・発展していくことを望む宴となることを基本指針とする。

- ・体育の日は汗の日。年に一度は墨まみれ。
- ・今宵は無礼講。肩書、地位の垣根を取り払い楽しむ祭
- ・白黒、モノトーン
- ・夏は ATOA 祭、秋は墨祭。

2018 6.1(金) 17:00~18:30 第1回実行委員会(毎年6月第1金曜)

委員長他役割分担の決定

2018 8.3(金) 17:00~18:30 第2回実行委員会(毎年8月第1金曜)

進捗状況、中間報告

2018 9.28(金) 17:00~18:30 第3回実行委員会(毎年9月第4金曜)

参加メンバー等、最終決定、通知

2018 10.7(日) 17:00~20:00 設営

テーブル、パネル、看板、シート、ポスターなど大道具設置

2018 10.8(月) 11:30~16:00 墨祭(毎年10月第2月曜)

2018 11.2(金) 17:00~18:30 反省会(毎年11月第1金曜)

アンケート、事業報告、会計報告、写真・動画上映

【内容】

- ・ライブパフォーマンス(高校生、大学生、一般)
- ・ワークショップ(筆墨硯紙)
- ・公開制作
- ・展示(ポスター、パネル)

送付先 FAX:022-378-9916 e-mail:sumifesh@dot.jp

墨祭2017アンケート(差し支えなければお名前を記入してください)

名前() 団体名()

1-1 どうでした?楽しかったですか?

とても良かった 良かった まあまあ つまらなかった とてもつまらなかった

1-2 その理由、感想をお聞かせください

1-3 改善、改良などご意見、ご要望をお聞かせください

(会場レイアウト、プログラム内容、準備、日程・時間、スケジュール、規模 etc)

2-1 来年も開催を希望しますか

開催してほしい どちらでもいい 開催不要

2-2 開催する場合どのように関わりたいですか(複数回答)

実行委員会として企画運営 出演・出店・展示 観覧 寄付

その他()

2-3 新たに組み込みたい項目、不要と思われる項目などをお聞かせください

(会場レイアウト、パフォーマンス、公開制作、ワークショップ etc)

3 あなたの思い描く墨祭像は?(運営方法、規模、飲食 etc モデルとなるイベントやゲストとして呼びたいアーティストなど、ありましたら自由に書いてください)

ありがとうございました(^◇^)